消化器腫瘍外科

■ プログラムの目的と特徴

当科は、食道外科、胃外科、大腸外科、小児外科を中心に、幅広い疾患に対して高度かつ質の高い医療を提供しています。「体に優しい手術」を理念とし、特にロボット支援手術をはじめとする最先端の低侵襲手術に積極的に取り組んでいます。近年の薬物療法や放射線治療の進歩と連携し、集学的がん治療を展開、最適な治療戦略を構築しています。また、良性疾患や炎症性腸疾患、さらには高度肥満に対する減量手術など、多岐にわたる疾患にも対応しています。最新の医療技術や研究活動に積極的に関われる環境を整えており、国内外に向けて発信できる優れた外科医の育成を使命とし、外科研修を全力でサポートいたします。

■ 指導医と指導体制

教　授	押切　太郎	上部消化管
教授（地域低侵襲消化器医療学）	石丸　　啓	下部消化管
准教授	古賀　繁宏	上部消化管
准教授	吉田　素平	上部消化管
准教授（救急医学）	菊池　　聡	上部消化管
講師（地域低侵襲消化器医療学）	秋田　　聡	下部消化管
講　師	桝屋　隆太	小児外科
助　教	杉下　博基	下部消化管
助　教	桑原　　淳	小児外科
助教（救急医学）	松本　紘典	下部消化管
助　教	大木　悠輔	下部消化管

■ 研修に関する行事

	月	火	水	木	金
AM	手　術	朝カンファ 手術（小児外科）	手　術	朝カンファ 外来・病棟業務	手　術
PM	手　術	外来・病棟業務	手　術	外来・病棟業務	手　術

■ 専門研修の問い合わせ先

担当：押切太郎（消化管・腫瘍外科　教授）　　TEL：089−960−5975
E-mail：shoukaki@m.ehime-u.ac.jp